

平成30年度福岡市民芸術祭参加

# 福岡市医師会オーケストラ 第6回定期演奏会

指揮／伊藤 博仁 Hiromi Ito

## Program

バーンスタイン

キャンディード序曲

シューベルト

交響曲ロ短調「未完成」

シベリウス

交響詩「フィンランディア」

リスト

ハンガリー狂詩曲第2番

ヴォーン・ウィリアムズ

イギリス民謡組曲

ファリャ

バレエ音楽「三角帽子」第1&第2組曲

Fukuoka City Medical Association Orchestra

2018.

11/11 日

開場13:15 開演14:00

アクロス福岡  
福岡シンフォニーホール

TICKET/1,000円(全席自由) 中学生以下無料

未就学児のご入場はご遠慮ください(但し親子鑑賞室あり。要予約)

チケット取扱所 イズタバイオリン クレモナ楽器 ムジカテラシマ

チケットぴあ TEL 0570-02-9999(PCODE:126564)

アクロス福岡チケットセンター TEL 092-725-9112

主催者連絡先/なんり小児科クリニック TEL 092-683-1303

主催/福岡市医師会オーケストラ <http://fmao.sakura.ne.jp/>

共催/福岡県オーケストラ連盟

協賛/(公財)アクロス福岡

後援/福岡市医師会 福岡県医師会

福岡市 福岡市教育委員会 (公財)福岡市文化芸術振興財団

九州朝日放送 西日本新聞社 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社

福岡市医師会オーケストラはSOS子どもの村福岡JAPANの活動を応援しています

## 音楽監督・指揮 **伊藤 博仁** Hiromi Ito

福岡市に生まれ3歳よりバイオリンを始める。九州大学理学部を卒業後、九州交響楽団に入団。在団中に文化庁在外研修員としてドイツ、フランスに留学。帰国して九州交響楽団のコンサートマスターを務めた後渡米。インディアナ大学、北イリノイ大学で修士課程を修了し、バッファロー・フィル、ボルティモア交響楽団に在籍。続く19年間はインディアナ州フォートウェイン・フィルのコンサートマスターとして活躍し、協奏曲での独奏は37回に及ぶ。またほぼ同時期にアイオワ州デモイン・オペラでもコンサートマスターを務める。傍らシカゴ交響楽団に客演奏者としてしばしば招かれ、10年に渡り定期演奏会、演奏旅行、レコーディング、室内楽演奏会などに参加した。

ソロ、リサイタル、室内楽、ゲスト・コンサートマスター、オーケストラ・コーチ、音楽大学での指導など活動は多岐に及び、日本、アメリカだけではなく、東西ヨーロッパ、ロシアなど各地で演奏を行なってきた。2012年秋からは本拠を日本に移し、指揮やバイオリン、室内楽の指導を続けている。

福岡市医師会オーケストラには創設時から協力し、音楽監督としてこのオーケストラの基盤を整え短期間のうちに軌道に乗せることに貢献。2013年11月の第1回定期演奏会ではアメリカの作曲家ハワード・テロル氏が作曲し伊藤氏に献呈した「バイオリン協奏曲」を世界初演した。長い演奏経験で培われた音楽への深い理解と豊富な知識、高度な技術に裏打ちされた的確な指導ぶりは団員から高く評価されている。

福岡市医師会オーケストラは、福岡市医師会会員有志が中心になって2013年1月に結成されたアマチュア・オーケストラで、2013年11月に第1回定期演奏会を行いました。福岡市医師会館を本拠地として活動しており、年1回の定期演奏会のほか、医師会関連の行事や医療関係の学会などでも演奏の機会を頂いています。音楽監督は設立以来、伊藤博仁氏が務め一貫した指導を受けています。

団員は医師会会員のほか、医療関係者およびその家族、友人などで構成されています。年齢も20代から70代まで幅広く、一度は音楽を断念した社会人、ひたむきに楽器と向き合ってきた学生オケのOB達など、団員の顔ぶれもキャリアも様々です。

今回のコンサートでは、欧米6カ国の作曲家の作品を取り上げました。どの曲にもその作曲家の祖国の影響がうかがわれる、多彩なプログラムになっています。作曲家の出身地に思いを馳せながら、演奏をお楽しみいただければ幸いです。

是非この度の演奏会に足をお運びいただきますよう、お待ち申し上げます。